@日本国特許庁(JP)

①実用新案出顧公開

◎ 公開実用新案公報(U) 昭61-83374

@Int_Cl_1	識別配号	庁內整理番号	@公開	昭和61年(196	36)6月2日
H 94 N 1/40 B 41 J 3/10 3/20	101 109 114	E - 7136-5C Z - 7612-2C D - 8004-2C C - 8004-2C			
3/54 29/90	• • •	8403-2C 6822-2C	審査部	请求 未請求	(全3頁)

❷考案の名称 サーマルヘツド駆動装置

◎実 顧 昭59-168948

❷出 勵 昭59(1984)11月7日

⑪考 案 者 村 山 富 雄 海老名市本郷2274 富士ゼロックス株式会社海老名事業所 内

⑪出 願 人 富士ゼロツクス株式会 東京都港区赤坂3丁目3番5号

社

②代 瑶 人 弁理士 山内 梅雄

砂実用新案登録請求の範囲

- 1 ラインタイプ印字へッドと、この印字へッド により印字される記録紙を搬送する記録紙機送 機構と、前記印字へッドに与える印字パルス制 御データおよび前記記録紙販送機構に与える印 字動作制御データを格納した記憶手段と、この 記憶手段から前記両制御データを読み出す制御 手段とを有するものにおいて、前配両側御データを含む一連の制御データが2種以上の印字へ ッドに適合するよう2種以上設けられ、この制御データのうち使用する印字へッドに適合 する一種の制御データが前記記憶手段から読み 出されるよう指定する指定手段を設けたことを 特敵とするサーマルへッド駆動装置。
- 2 印字パルス制御データは印字パルスの幅を内容とするデータから成ることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項記載のサーマルヘッド駆動装置。
- 3 指定手段は、記憶手段に格納された一連の制御データのアドレス情報の一部を切り換えるディップスイッチから成ることを特徴とする実用

新<u>業登</u>録請求の範囲第1項もしくは第2項記載 のサーマルヘツド駆動装置。

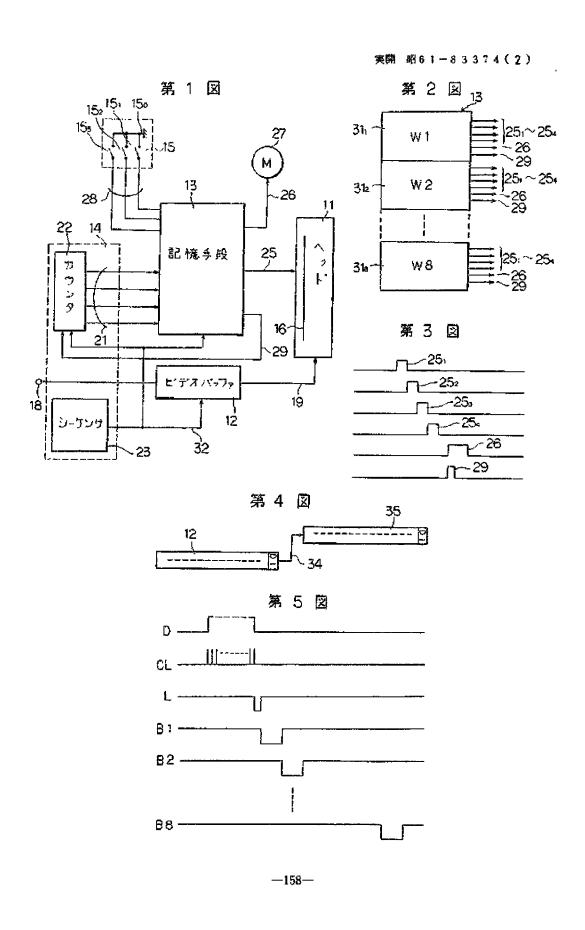
4 指定手段は、印字ヘッドの信号入力に使用する信号ケーブルのコネクタに内蔵されていることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項記載のサーマルヘッド駆動装置。

図面の簡単な説明

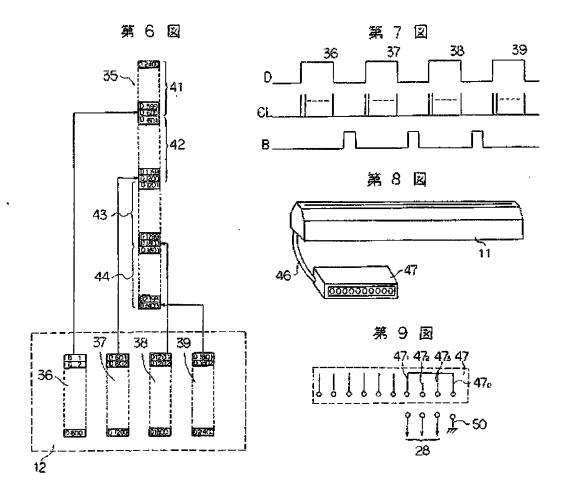
第1図は本考案のサーマルヘツド駆動装置の実施例を示すブロツク図、第2図はその記憶手段のメモリ構成を示す概念図、第3図は各制御データの出力タイミングを示すタイミングチャート、第4図と第6図はそれぞれ別々の印字データ転送方式を示す概念図、第5図と第7図はこれらの印字パルス制御データの出力タイミングを示すタイミングチャート、第8図は本考案のサーマルヘツド駆動装置に使用する印字ヘッドの実施例の斜視図、第9図はそのコネクタの結線図である。

11……印字ヘッド、13……記憶手段、14 ……読出制御手段、15……指定手段、25…… 印字パルス制御データ、25……印字動作制御デ ータ、27……記録紙販送機構。

۷ſ



実駒 昭61-83374(3)



1

Ŋ